

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会
平成27年度第5回理事会議事録

開催日時： 平成27年9月11日（金）16時30分～20時00分

開催場所： 日本臨床検査自動化学会事務所（文京区本郷）

出席者： 康 東天理事長

〆谷直人理事、細萱茂実理事、松尾収二理事、山舘周恒理事、
栢森裕三監事、村上正巳監事

欠席者： 横田浩充理事

オブザーバー： 澤部祐司

冒頭、康 東天理事長より、定款・細則検討委員会の改定案作成作業について敬意を表する旨、挨拶がなされた。

続いて、理事会の議事録署名人について総務担当の山舘周恒理事より過去の経緯について説明があり、今後は代表理事である理事長と出席した監事が署名することとの確認がなされた。

議題1. 前回理事会において保留となった事項について

前回の理事会で保留となった下記の二事項について康 東天理事長より報告がなされた。

(1) 大会時の技術セミナーにおける「共催」について

企業との「共催」について4委員会の認識が共有化されていないことと一般社団法人 日本臨床検査薬協会のガイドラインが今秋の大会企画がスタートした後の本年5月に提示されていることを踏まえて、本ガイドラインに詳しい企業担当者から康 東天理事長、学術担当の松尾収二理事、総務担当の山舘周恒理事が8月5日当学会事務所にて意見を聞いた。その結果、今年度の大会における技術セミナーでは「共催」の表記はせず、今後については表示方法も含めて決定して今大会時の委員長会議において4委員会に示すこととする。

(2) 日臨技へのPOC技術委員会への派遣要請について

本件について上記3名にて日臨技の宮島喜文会長と面談を行った。その結果、当会の会員として他のPOC技術委員と同様に活動して頂くこと

を条件に派遣要請することとなり、すでに依頼書を発送した。

議題 2. 学術委員会より

POC 技術委員会より第 62 回日本臨床検査医学会学術集会において第 56 回 POC セミナーの共催許可願いが提出された件について学術担当の松尾収二理事より説明がなされた。審議の結果、趣意書の形式を一部変更することとして承認された。なお、技術セミナーについて以下の事項について協議がなされた。

(1) 抄録およびパンフレットにおける「共催」の表記等について

審議の結果、以下の基本方針を 10 月の大会時の委員長会議にて松尾収二理事より提示することとなった。

- ① 企業の協力を得る場合は共催願いを理事会に提出し、承認を得る。
- ② 抄録およびパンフレットに「共催」を表記することとするが、具体的な表記の方法、位置等は当該委員会委員長と担当理事と相談して決める。大会時のセミナーの場合は大会長もこれに加わる。
- ③ これまで大会時に作成していたパンフレットは次年度から作成しないこととする
- ④ ランチョンセミナーのように協賛企業がパンフレット等を発行する場合は、フォーマットを理事会に提出して承認を得る。

(2) 講演料について

非会員の講演料について、各技術セミナーの見解が異なっていることから、規定を作成して委員長会議にて松尾収二理事より提示する。本件に関連して萱茂実理事より、マニュアル誌発行時の非会員執筆者への原稿料支払い規定を設けて欲しいとの要請がある旨の報告があり、本件について萱茂実理事が案を作成し、理事会で決定次第、委員長会議にて通知することとなった。

(3) プログラム内での講演分類の名称について

他学会の学術集会において共催でセミナーを企画する際など、その学術集会の本会で組んでいる「特別講演」等の名称と重複する表記は避ける。当大会での技術セミナーでは「講演 1」「講演 2」を基本とし、他学会へ出向くセミナーでは主催学会側での企画に沿って名称表記する。

議題 3. 第 47 回大会について

下記事項について山舘周恒理事（大会長）より報告があり、承認された。

- (1) 昨年同様、JACLaS 展示企業 1 社に 1 枚の大会参加証引換券を発行する。
- (2) モーニングセミナー協賛企業は 3 社から 2 社となる。

- (3) 非会員の講演者、司会者の対応については、従来の状況を調査してそれに準ずる。なお、次回以降については規定を定めて委員長会議を通して周知を図る。
- (4) 10月9日（金）の会員総会、学術委員会、各賞授賞式についての確認事項
 - ・会員総会の議長は山舘周恒総務担当理事が務める
 - ・学術委員会は会員総会の枠内で行うこととする。
 - ・各賞授賞式の進行はプロコムインターナショナルに依頼し、康東天理事
長より賞状と副賞を授与する。

議題4. 社員総会について

下記事項について確認の上、全理事の承認が得られた。

- (1) 式次第、案内発送、書面議決・委任状について
- (2) 指名理事の承認について
- (3) 平成28年度事業計画案
- (4) 平成28年度予算案
- (5) 定款改定案について
名誉会員、功労会員の部分を1週間で再検討し、メール審議を行った上で
最終案として議案書を全て含めた案内を発送する。
- (6) 平成29年度春季セミナー（第31回）例会長について
長井篤先生（島根大学医学部臨床検査医学講座教授）の推薦が全出席者
により承認された。
- (7) 平成30年大会長（第50回）について
通山薫先生（川崎医科大学医学部検査診断学教授）の推薦が全出席者に
より承認された。

議題5. その他

- (1) 栄研化学株式会社からのJJCLA誌投稿論文の転載許可願いについて
第39巻第1号頁p128~134の症例2とFig.8bを販売促進資料に転載（出展明
記）する件について、著者の了解を得ることを条件に全出席者により承認された。
- (2) 遺伝子・プロテオミクス委員会の委員交代について

中山智祥委員長から7月21日付で提出されていた細貝昇氏(LISメディエンス)から藤本英也氏(LISメディエンス)への委員変更願について審議し全出席者により承認された。

なお、今後については、所定の申請書を作成して、それを用いて各委員長より学術担当の松尾収二理事へ提出するよう次回の委員長会議で報告することとした。

(3) 次回理事会について

10月8日(木) 12:00~12:50 パシフィコ横浜 313+314号室にて開催する。なお、指名理事候補者にはオブザーバーとして出席を要請する。

(同日は同室にて10:30~11:30に第3回プログラム委員会開催)

以上

平成27年 月 日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

理事長

出席監事

出席監事